

報道関係者各位

平成24年6月28日

横浜市内でとれた野菜が勢ぞろい

横浜農業協同組合主催野菜部持寄り品評会の開催

JA横浜は6月30日、野菜の生産振興のため夏野菜を持ち寄って品評会を開きます。農家の生産・出荷技術向上と優良品種の普及を図ることが目的です。横浜農業への理解を深めてもらうため、審査・展示後には出品物の販売も行います。キュウリやトマトなど多品目の野菜が集まります。昨年は362点の出品がありました。この品評会は平成17年に始まり、8回目の開催です。

品評会の審査委員長に神奈川県農業技術センター横浜川崎地区事務所長を迎え、優秀賞、優良賞、良好賞を選考します。また、特別賞として県知事賞や横浜市長賞などを含め9つの賞を表彰します。

◇開催概要

開催日時：平成24年6月30日（土）

○品評会審査 10時30分～12時30分

○出品物展示 12時30分～14時

○出品物販売 14時～売り切れ次第終了

開催場所：イトーヨーカドー 立場店（横浜市営地下鉄立場駅前）

住所：横浜市泉区中田西1-1-15



昨年はこんなカボチャも登場

◇取材について

取材を希望される場合は、事前にご連絡をお願いします。

【連絡先】

横浜農業協同組合（JA横浜）

経営企画部広報課（担当：山本 045-414-0010）



JA横浜は今年4月で創立10周年を迎えました。組合員・地域住民との絆を大切にしてきた姿勢を表現し、合言葉を「絆を深めて10周年」としています。

食と農をテーマに横浜の農業を広く市民にPRする「横浜農業の彩典」や市内小学校などから花壇のデザイン画を募集し、花に包まれた潤いある地域づくりを目指す「地域花いっぱい運動」など、1年を通じてさまざまなイベントを行っていきます。